

施策名：地域の元気を創造する取り組み

事業名	担当課・局・室名	ページ
地域活力づくり総合補助金	観光・地域局集落応援室	2 / 2

事業名	地域活力づくり総合補助金 (※旧：地域活性化総合補助金)	事業期間	平成 18 年度～平成 年度	上位の施策名	地域の元気を創造する取り組み
				担当課・局・室名	観光・地域局 集落応援室

[目的、現状・課題]

目的	対象	旧町村部や過疎地域などの様々な主体	現状・課題	旧町村部や過疎地域などの元気・活力を維持・向上させるため、地域資源に磨きをかけ地域の独自の魅力をアップする取組が求められている。
	意図	地域活性化に向けた取り組みを支援する		

[事業の実施状況]

(単位：千円)

活動名	活動内容	執行形態	事業主体	コスト	23年度	24年度	25年度	26(予算)
活性化チャレンジ枠	地域資源等を活用した活力づくりのため、本格的な事業実施前の調査研究や試行等を支援(19件)	直接補助	個人、団体、法人	総コスト	489,487	599,849	565,539	623,000
				事業費	364,487	476,849	442,539	500,000
地域活動支援枠	地域の様々な主体が行う地域の活力づくりに向けた取組を支援(104件)	直接補助	個人、団体、法人、市町村	うち一般財源	364,487	476,849	440,646	500,000
				うち繰越額				
				人件費	125,000	123,000	123,000	123,000
				職員数(人)	12.50	12.30	12.30	12.30

※「うち一般財源」と「うち繰越額」は重複する場合がある。

[事業の成果等]

事業の成果	「地域振興と観光振興は表裏一体」の観点に立ち、東九州自動車道(北九州-宮崎間)全線開通等のチャンスを逃すことなく、地域活性化に向けた様々な取組を支援するとともに、旧町村部の不安や懸念にきめ細かく対応し、新たな雇用の創出や地元からの原材料の調達などの経済波及効果をもたらした。						活動指標		指標名(単位)	事業の実績		最終目標	
									新規事業採択数(件)	24年度	25年度	目標値	目標年度
									119	122	90		
成果指標	指標名(単位)	達成度	23年度	24年度	25年度	26年度	最終達成(年度)	評価	備考				
	新たな雇用創出(累計人数)	目標値	270	280	290	295	300	概ね達成					
		実績値	268	270	272								
		達成率	99.3%	96.4%	93.8%								

[県が実施する必要性]

検証の視点	検証結果	活動根拠	説明
国・市町村・民間団体との役割分担を踏まえ、県による実施が必要か	県による実施が必要	大分県市町村合併支援プラン	旧町村部の住民に不安や懸念が強いことを背景に、新市の一体性が確立されるまでの過渡期の旧町村部対策の柱として、県による実施が必要である。なお、事業開始から5年経過した時点や25年度当初予算編成時など、地域の実情に沿った見直しを随時行っている。

[実施方法の効率性]

検証の視点	検証結果	25年度までの主な効率化の取組状況	効率性指標		左の計算式
事業の簡素化、実施方法の見直し(業務の民間委託など)を図っているか	一部図っている(拡大可能)	<ul style="list-style-type: none"> 旧町村部緊急支援枠の廃止(～H21) 地域磨き枠の廃止(～H24) 地域の元気創造枠(旧町村部活力創造枠)を活動支援枠に統合(H25～) 	23年度	25年度	総コスト
			1,826	2,079	/
			千円/人	千円/人	成果指標の実績値(H25:272人)

[総合評価]

方向性	現状維持	方向性の判断理由	25年度に地域活力づくり総合補助金へ再編したことにより、きめ細かく柔軟に支援できているため
改善計画等	<ul style="list-style-type: none"> 地域の多様な主体の取組を、さらにきめ細かく柔軟に支援する不断の見直しを実施 研修や事業の検証等により、最小のコストで最大の効果が得られるよう取組を推進 		